

2014年9月8日

TORG&CNJ 共催市民公開講座
もっと知ってほしい 肺がんのこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2014年9月6日(土)秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。131名の方にお申し込み頂き、当日は115名の方が参加され、うち、58名の方からご意見を頂きました。(回収率50.4%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は32,171円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ(ブログ)などのイベント告知	30.5%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	1.7%
③ NPO 法人胸部腫瘍臨床研究機構のホームページ	1.7%
④ Twitter facebook 等のSNS(RT,シェアを含む)	3.4%
⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	3.4%
⑥ 友人・知人に誘われて	5.1%
⑦ 新聞・雑誌などメディアの告知	3.4%
⑧ 病院でのポスター告知など	49.2%
⑨ その他	1.7%
無記入	0.0%

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者	42.4%
② 患者の家族・友人	37.3%
③ 医療関係者(医師)	1.7%
(看護師)	3.4%
(薬剤師)	1.7%
(その他)	1.7%
(無記入)	1.7%

④ メディア	1.7%
⑤ 学生	0.0%
⑥ 行政関係	0.0%
⑦ ヘルスケア関連企業	3.4%
⑧ その他（現在検査中）	1.7%
無記入	1.7%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

1.肺がんについて

■ 講演①：二瓶 圭二 先生「肺がんの放射線治療」

① 大変参考になった	61.0%
② 参考になった	35.6%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	0.0%

■ 講演②：福井 朋也 先生「肺がんの抗がん剤治療：細胞障害性抗がん剤」

① 大変参考になった	50.8%
② 参考になった	45.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	0.0%

■ 講演③：横山 琢磨 先生「肺がんの抗がん剤治療：分子標的薬」

① 大変参考になった	62.7%
② 参考になった	33.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	0.0%

2.臨床試験について

■ 講演①：堀之内 秀仁 先生「期待される治療」

① 大変参考になった	55.9%
② 参考になった	30.5%
③ 参考にならなかった	1.7%
④ どちらとも言えない	3.4%
無記入	6.8%

■ 講演②：加藤 晃史 先生「新しい治療が受けられる様になるまで」

① 大変参考になった	52.5%
② 参考になった	35.6%
③ 参考にならなかった	1.7%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	6.8%

■ 質疑応答「自分らしい生活と肺がん治療の両立のために必要なこと」

① 大変参考になった	39.0%
② 参考になった	28.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	30.5%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	33	55.9%
② インターネット	40	67.8%
③ 同じ病気の患者	10	16.9%
④ がん患者会	2	3.4%
⑤ 患者団体・患者支援団体	2	3.4%
⑥ 病院の相談窓口	9	15.3%
⑦ NPO などの相談窓口	3	5.1%
⑧ その他（かかりつけ医師・主治医・夜間学校など）	5	8.5%
無記入	4	6.8%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	34	57.6%
② 医師情報（専門医など）	33	55.9%
③ 治療法の情報	47	79.7%
④ 薬剤に関する情報	33	55.9%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	11	18.6%
⑥ 医療費に関する情報	18	30.5%
⑦ その他	1	1.7%
無記入	4	6.8%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	32.2%
② がんの検診の推進	18.6%
③ がん治療（研究）の推進	47.5%
④ 治療後の社会的支援	6.8%
⑤ その他	3.4%
無記入	11.9%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	44.1%
② 思う	42.4%
③ 思わない	1.7%
④ どちらとも言えない	3.4%
無記入	6.8%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	52.5%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	15.3%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	37.3%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	10.2%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	8.5%
無記入	10.2%

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

- ・こうした情報を無料で入手できることは、私たちにとって素晴らしい啓蒙になります。いろいろな先生方のお話を聞く機会は限られています。通っている病院では主治医の話が聞けませんので。
- ・たくさんの先生方の講演が聞いてよかったです。初めての参加でしたが、またこのような講演があったらぜひ参加したいです。千葉方面でもお願いします。質疑応答の時間、とても丁寧でよかったです。新しい薬の情報も良かったです。
- ・患者としてスタッフ等のお手伝いできることがあれば協力したいと思います。
- ・加藤先生の話聞いて、臨床試験が活発に行われれば、データ数も増し、成果も早く得ることができるのではと思った。生活保護を受けている人は、無料で標準治療が受けることが権利として認められているのだから、義務として臨床試験して積極的に参加を促す社会的な働きかけが不足しているのでは？納税者でもある一般市民も参加することは当然ですが、今回のセミナー参加者の少なさに残念に思いました。

【患者の家族・友人】

- 私は理科系の学校を出ているので、化学放射線治療について、関心があるが厚労省の指導によると思うが患者は生死を考えるようになると勉強する。人によっては下手な医師（医師が放射線診断しか知らない。がん治療医のいることも知らない。医師が 27~8 万いて、僅か 800 人くらいなことも知らない。）よりも知るようになる。内科医や外科医を通さないと放射線治療医にかかれぬのは患者にとって大変不利になると思われる。3 大治療というのなら、放射線も患者の直接にしてほしい。
- がん患者さんは抗がん剤の副作用や通院にからんで就業が困難になるケースが多いようです。就業のサポートに短時間労働や週 3 日勤務などの普及を定め、あるいは患者さんと理解者による起業のサポートが出来たら理想的かと思います。
- 初めての参加でしたが各先生の説明がわかりやすく大変有意義に聞かせて頂きました。今後も機会があれば参加して治療の参考にしてゆきたいと思います。ありがとうございました。
- ありがとうございました。家族として安心しました。（勉強させていただきました。）来て（参加できて）良かった。
- 現在主人が術後、抗がん剤治療を受けてますので、各先生方のお話が本当に役に立ちました。ありがとうございました。
- 夫の通院先の各種パンフレット置きの中から目につきました。申し込みもほとんど締め切り直前でした。諸先生方の講話もこの会であればこそその内容で、私でもそこそこですわかりました。スタッフ諸氏、会場、雰囲気、すばらしいです。
- 「もっと知ってほしい肺がんのこと」という資料が入ってなかったことが残念です。部数が少ないと最初に言って欲しかった。とても良いセミナーでした。

【医療関係者】

（医師）

- 二瓶先生のお話がとても分かりやすかったです。

（看護師）

- セミナーの案内メールありがとうございました。自身、肺がんと告知されても、大きな動揺はありませんでした。2 人にひとりがかかると言われるこの時代、ついに自分に順番がまわってきたと思いました。また自分が看護師で胸部外科につとめていたことあるので、肺がんについてはイヤというほど見てきました。どんな検査、どんな治療、そして経過、予後。「知っていた」からこそ、恐怖はなかったですね。だから、今回のような新しい治療の話には、ワクワクします。今のところ元気でいます。がんになったことで命はずっと先まであるわけではないと考え、一日一日が大切に思います。同年代の友人が同時期に肺がんになり手術をしましたが、2 年前に亡くなりました。自宅でやすらかに。そのすばらしい緩和治療に興味があります。
- どの先生方もわかりやすくテンポ良く講演されていて勉強になりました。海外での発表

のスライドはお忙しいと思いますが、もう少しわかりやすく日本語のスライドにしていただけると有難いですね。

【メディア】

- 全体的に目新しい情報はさほどありませんでしたが、先生方のお話は一世代上の先生方よりもずっと易しくわかりやすい上、また、視覚的な資料の使い方も効果的で、今回伺って良かったと思いました。ありがとうございました。